

取扱説明書

ーホームメディアギャラリー編ー

お取り扱いについてお困りのとき

**<http://pioneer.jp/support/>**

カスタマーサポートセンター



**0070-800-8181-22**

一般電話 **03-5496-2986**

受付時間

月曜～金曜

9:30～18:00

土曜・日曜・祝日

9:30～12:00、13:00～17:00

(弊社休業日を除きます。)

※ フリーフォンおよびフリーダイヤルは、  
携帯電話・PHSからご利用になれません。  
一般電話は、携帯電話・PHSからご  
利用可能ですが、通話料がかかります。



AVマルチチャンネルアンプ

VSA-LX 70

VSA-AX 4 AH

## この取扱説明書について

本機のホームメディアギャラリー入力では、LAN端子を使って接続したパソコンなどの音楽ファイルやインターネットラジオを聴くことができます。また、USB端子に接続されたUSBメモリの再生もホームメディアギャラリーで行います。この説明書では、それらの機能をお楽しみいただくための接続、設定、再生手順を説明しています。お手持ちのネットワーク機器の取扱説明書とあわせてご確認ください。

## ホームメディアギャラリーの特長 ～こんなことができます～

本機はLAN端子やUSB端子を装備しており、それらの端子を使うことで以下の機能をお楽しみいただくことができます。

- 1 パソコン\*にためた音楽ファイルを本機で再生**  
 パソコン\*に保存されているたくさんの曲を、本機で再生することができます。
 

**P.4**  
 「ホームメディアギャラリー入力で再生する」  
  
**P.7**  
 「ネットワーク上の機器の再生について」
- 2 インターネットラジオ放送の受信**  
 パイオニア専用に編集、管理されているvTunerが提供する放送局リストからお好きな放送局を選んで再生することができます。また、Neural THXが管理しているラジオ局も再生できます。
 

**P.4**  
 「ホームメディアギャラリー入力で再生する」  
  
**P.7**  
 「インターネットラジオの再生について」  
 「Neural Music Direct の再生について」
- 3 USBメモリーに保存されている音楽ファイルを本機で再生**  
 フォルダー/ファイルリスト画面を表示し、再生したい曲をダイレクトで再生することができます。
 

**P.4**  
 「ホームメディアギャラリー入力で再生する」  
  
**P.7**  
 「USBメモリーの再生について」

\* パソコン以外にも、DLNA1.0に準拠したメディアサーバー機能を持つ機器（たとえば、ネットワーク型ハードディスクやネットワーク対応のオーディオシステムなど）であれば本機で再生することができます。

## ホームメディアギャラリーをお楽しみいただくためのステップ

ネットワーク上の音楽ファイルやインターネットラジオを再生する場合

- ステップ1** 「LAN端子でネットワークに接続する」  
(→3ページ)
- ▼
- ステップ2** 「ネットワークの設定を行う」  
(→10ページ)  
接続するルーターにDHCPサーバー機能がない場合のみ設定が必要
- ▼
- ステップ3** 「ホームメディアギャラリー入力で再生する」  
(→4ページ)

USBメモリーを再生する場合

- ステップ1** 「USB端子にUSBメモリーを接続する」  
(→3ページ)
- ▼
- ステップ2** 「ホームメディアギャラリー入力で再生する」  
(→4ページ)

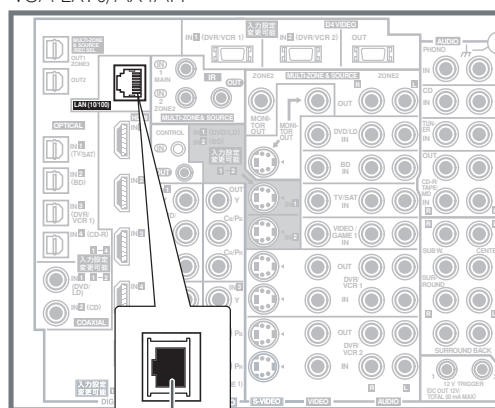
## 接続する

特長

接続

### LAN端子でネットワークに接続する

VSA-LX70/AX4AH



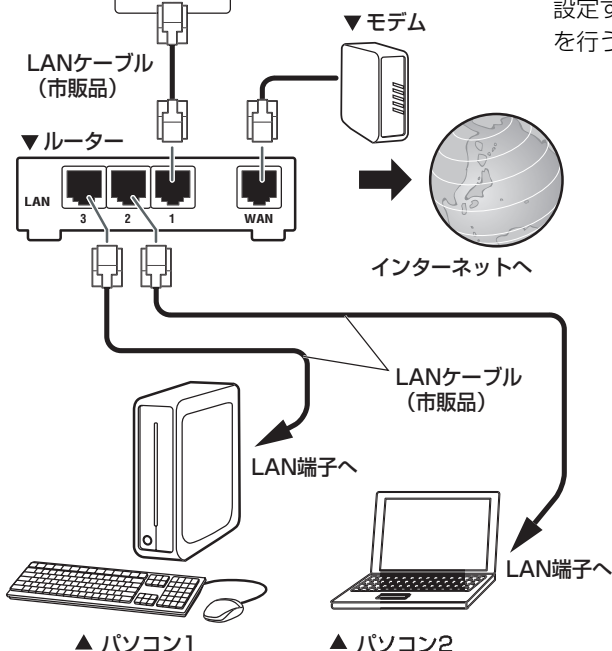
注意

機器の接続を行う場合には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

LAN端子を使ってネットワークに接続することで、パソコンなどのネットワーク上の機器に保存されている音楽ファイルやインターネットラジオをお楽しみいただくことができます。

本機のLAN端子とルーター(DHCPサーバー機能付きなど)のLAN端子をストレートLANケーブル(CAT-5以上)で接続します。

ルーターのDHCPサーバー機能をオンにします。ルーターにDHCPサーバー機能がない場合はネットワークを手動で設定する必要があります。詳しくは「ネットワークの設定を行う」(→10ページ)をご覧ください。



- インターネットラジオを聴くにはインターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約が必要です。
- 映像ファイルは再生できません。
- Windows Media ConnectまたはWindows Media Player 11をお使いの場合、本機では著作権保護のかかっている音楽ファイルも再生することができます。

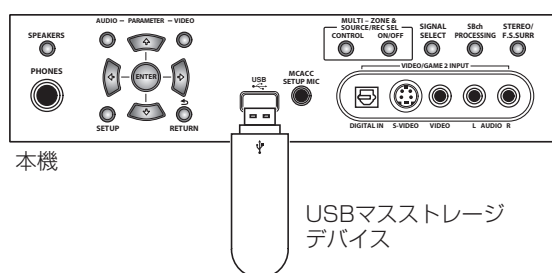
#### LAN端子の仕様

LAN(10/100)端子

..... 1系統、10BASE-T/100BASE-TX

### USB端子にUSBメモリーを接続する

お手持ちのUSBメモリーを本機に接続することで、USBメモリーに記録されている音楽ファイルを本機で再生することができます。



- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続して音楽ファイルを再生することはできません。本機が対応しているUSBメモリーは、外付ハードディスクや携帯フラッシュメモリー、デジタルオーディオ再生機(FAT16、FAT32のフォーマットに対応)などのUSBマストレージクラスに属する機器です。
- 本機ではすべてのUSBメモリーの再生、および電源の供給を保証できない場合があります。また、本機と接続したことで、USBメモリーのファイルが万が一損失した場合、当社は一切の責任を負うことができませんので、あらかじめご了承ください。

# ホームメディアギャラリー入力で再生する

ホームメディアギャラリー入力では「USBメモリー」や「ネットワーク上の音楽ファイル」、「インターネットラジオ」を再生できます。本機は下記の機器に保存されているネットワーク上の音楽ファイルを再生できます。

- OS がMicrosoft Windows XP Service Pack 2で、Windows Media Connect がインストールされているパソコン
- OS がMicrosoft Windows Vista またはXP Service Pack 2で、Windows Media Player 11がインストールされているパソコン
- DLNA に対応しているデジタルメディアサーバー(パソコンなど)

ネットワーク上の機器に保存されている音楽ファイルやインターネットラジオを再生するには、**ルーターのDHCPサーバー機能がONになっている必要があります**。DHCPサーバー機能がないルーターの場合はネットワークの設定を行わなければネットワーク上の音楽ファイルやインターネットラジオの再生ができません。詳しくは「ネットワークの設定を行う」(→10ページ)をご確認ください。

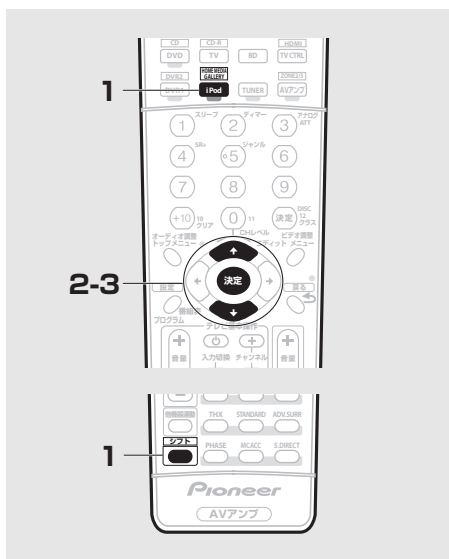
- 本機は下記の技術を使ってネットワーク上の機器に保存されている音楽ファイルを再生します。各技術の詳細については「用語解説」もあわせてご覧ください。
  - Windows Media Player 11
  - Windows Media Connect
  - Windows Media DRM
  - DLNA
- 本機が対応している形式のファイルでも再生できないことがあります。
- 映像ファイル(動画や写真など)は再生できません。
- 放送局リストで選択できる放送局でも再生できないことがあります。
- 接続している機器の種類やソフトウェアのバージョンによって動かない機能があります。
- 対応しているファイルの形式は接続している機器によって異なります。接続している機器が対応していない形式のファイルは表示されません。詳しくはお使いの機器のメーカーにお問い合わせください。
- 接続している機器の性能や状態によって再生が停止したり、正しく再生できないことがあります。
- ネットワークの通信が混雑していると、ファイルが表示されない、または再生できないことがあります。ネットワーク上の機器と接続するときは100BASE-TXのご利用をお勧めします。
- ネットワーク上の複数の機器が同じファイルを同時に再生すると再生が停止することがあります。
- 接続している機器にインターネットセキュリティソフトウェアなどがインストールされているとネットワークに接続できないことがあります。
- 当社は本機とネットワーク上で接続している機器の不具合やファイルまたはデータの破損などに関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。接続している機器のメーカー、またはプロバイダーにお問い合わせください。

Windows Media™は、米国Microsoft Corporationの商標です。本製品は、米国Microsoft Corporationが所有する技術を使用しています。また、米国Microsoft Licensing Inc.の許可を得ずに使用または頒布できません。

Microsoft®、Windows® Vista、Windows® XP は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## 接続しているサーバーに本機を認証させる

ホームメディアギャラリーを使ってサーバーに保存されているファイルを再生するには、あらかじめサーバーが本機を認証(許可)している必要があります。認証(許可)方法は接続しているサーバーによって異なります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。



- ホームメディアギャラリーのフォルダー/ファイルリスト画面ではフォルダー/ファイル/放送局などの表示を最大21文字まで、再生画面では最大24文字まで表示します。
- 日本語は # で表示されます。
- ファイルを再生するときは、「Connecting...」と表示されてから再生を始めます。ファイルによっては数秒表示されることがあります。
- Windowsのネットワーク環境で、ドメインが構成されている場合、ドメインにログオンしているとパソコンに接続できません。ドメインではなくローカルマシンにログオンしてください。
- 可変ビットレート (VBR) で圧縮されたファイルも再生できますが、経過時間が正しく表示されないことがあります。

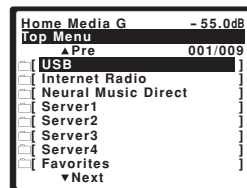
ボタン	機能
	再生
	一時停止
	停止
	頭出し
	リピート再生の設定 : 全曲リピート : 1曲リピート
	シャッフル再生の設定
	表示の切り換え
	目的の項目までカーソルをスクロール
	項目の選択と決定
	前のメニューに戻る
	トップメニューを選択
	Favoritesフォルダーへの登録
	Favoritesフォルダーに登録された曲やインターネットラジオ局の削除

1



HOME MEDIA GALLERYボタン(シフト)を押しながらiPod)を押して入力をHMGにする。

ネットワークに接続するため、多少時間がかかることがあります。起動後は以下の画面が表示されます。□ マークのついていないサーバーにはアクセスできません。



2



再生したいカテゴリーを選んで決定する。

カテゴリーは以下の中から選びます。

USB: USBメモリ

Internet Radio: インターネットラジオ

Neural Music Direct: サラウンドに対応したインターネットラジオ

サーバー名: ネットワーク上のサーバー

Favorites: 登録されたお気に入りの曲

選んだカテゴリーによってフォルダーや音楽ファイル、放送局などのリストが表示されます。

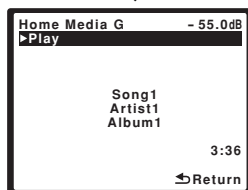
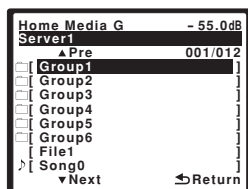
3



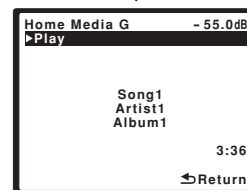
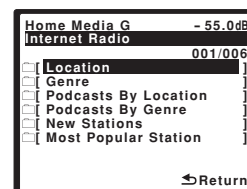
再生したいフォルダーや音楽ファイル、放送局などを選んで決定する。

↑↓ ボタンで画面をスクロールできます。選んだ項目が音楽ファイルの場合、再生画面が表示され、再生が始まります。前の画面に戻るには戻るボタンを押します。

USBまたはServerの場合



Internet Radioの場合



再生できるのは ♪ マークのついている音楽ファイルです。↑↓、決定ボタンで ♪ 音楽ファイルを選びます。

4

手順3を繰り返して、聞きたい曲を再生する。

本機のリモコンで左記の操作ができます(再生しているカテゴリーによっては使用できないボタンがあります)。

## 再生

### 再生できるファイルフォーマットについて

本機のホームメディアギャラリーでは以下のファイルフォーマットに対応しています。ただし、対応しているフォーマットでも再生できないことがあります。また、サーバーによってサポートされるフォーマットが異なりますので、お使いのサーバーもあわせてご確認ください。

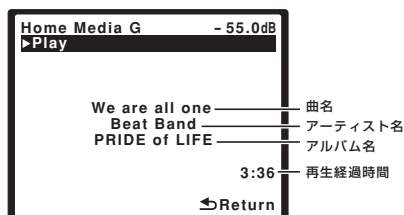
種別	拡張子	ストリーム		
MP3	.mp3	・ MPEG-1 オーディオレイヤー3	サンプリング周波数	8 kHz～48 kHz
			量子化ビット数	16 bit
			チャンネル数	2 ch
			ビットレート	8 kbps～320 kbps
			VBR/CBR	対応/対応
LPCM	—	・ LPCM	サンプリング周波数	8 kHz～44.1 kHz
			量子化ビット数	16 bit、20 bit、24 bit
			チャンネル数	2 ch
WAV	.wav	・ LPCM	サンプリング周波数	8 kHz～44.1 kHz
			量子化ビット数	16 bit、20 bit、24 bit
			チャンネル数	2 ch
WMA	.wma	・ WMA2/7/8	サンプリング周波数	8 kHz～48 kHz
			量子化ビット数	16 bit
			チャンネル数	2 ch
			ビットレート	5 kbps～320 kbps
			VBR/CBR	対応/対応
		・ WMA9	サンプリング周波数	8 kHz～48 kHz
			量子化ビット数	16 bit
			チャンネル数	2 ch
			ビットレート	5 kbps～320 kbps
			VBR/CBR	対応/対応
AAC	.m4a .aac .3gp .3g2	・ MPEG-4 AAC LC ・ MPEG-4 HE AAC (aacPlus v1/2)	サンプリング周波数	32 kHz～48 kHz
			量子化ビット数	16 bit
			チャンネル数	2 ch
			ビットレート	16 kbps～320 kbps
			VBR/CBR	対応/対応
FLAC	.flac	・ FLAC	サンプリング周波数	8 kHz、16 kHz、22 kHz 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
			量子化ビット数	8 bit、16 bit
			チャンネル数	2 ch (8 bitのモノラルは非対応)
			ビットレート	—
			VBR/CBR	非対応/対応

- ・ MPEG Layer-3音声復号化技術は、Fraunhofer IIS および Thomson multimediaからライセンスされています。
- ・ ヘッダーのないLPCMファイルはサーバーからのストリーミングデータのみ対応のため、拡張子はありません。

## ネットワーク上の機器の再生について

### ■ 再生画面について

ファイルの再生を行うと以下の画面が表示されます (ファイルによってはすべての項目が表示されないことがあります)。



## USBメモリーの再生について

手順3～4で選択できる階層は最大8階層までです。1つのフォルダー内で最大2000までのフォルダーやファイルを表示、再生することができます。

- フォルダーの最後まで再生が終了すると再生が停止します。
- 容量の大きいUSBメモリーを接続したときは、読み込みに多少時間がかかることがあります。
- 本機はUSBハブには対応していません。
- 著作権保護のかかったファイルは再生することができません。

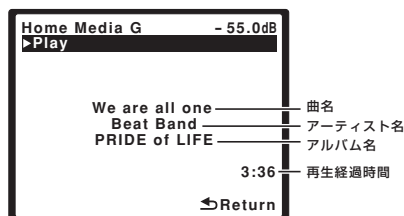
## インターネットラジオの再生について

### ■ インターネットラジオについて

インターネットラジオとは、インターネットを通じて配信しているラジオのことです。インターネットラジオの放送局には個人が運営するものから地上波の放送局が運営するものまで、さまざまな放送局が世界中に多数存在しています。地上波のラジオは電波の届く範囲でのみ放送を聴くことができますが、インターネットラジオではインターネットを通じて世界中の放送を聴くことができます。本機ではジャンル別、地域別に放送局を選択することができます。

### ■ 再生画面について

放送局を受信すると以下の画面が表示されます。(以下の画面は一例で、実際の表示はラジオ局によって異なります)



### ■ ラジオ局のリストについて

本機のインターネットラジオ局リストは、ラジオ局データベースサービス(vTuner)を利用しています。このデータベースサービスは、本機用に編集・作成されたリストです。vTunerについて、詳しくは「用語解説」(→16ページ)をご確認ください。

### ■ 放送局の記憶と呼び出し

インターネットラジオの放送局を記憶したり、記憶した放送局を簡単に呼び出すことができます。詳しくは「インターネットラジオの応用操作」(→9ページ)をご覧ください。

- インターネットラジオを聴くときはインターネットをブロードバンドで接続してください。56 KモデムやISDNでは十分にお楽しみいただけません。
- インターネットラジオは放送局によってポート番号が異なりますので、ファイアウォールの設定をご確認ください。
- vTunerから提供されている放送局リストは予告なく停止される場合があります。
- ラジオ局によっては放送が中止、中断されていることがあります。この場合は放送局リストで選択できる放送局でも再生することができません。

## Neural Music Directの再生について

### ■ Neural Music Directについて

Neural Music Directは、Neural THXが管理、運営しているインターネットラジオ放送局です。Neural Music Directの放送局はマルチチャンネルサラウンドで放送されています。Neural THXサラウンドモードが自動で選択され、マルチチャンネルサラウンド再生をお楽しみいただくことができます。Neural THXについて、詳しくは、取扱説明書(本編)をご確認ください。



### Favoritesの再生について

---

#### ■ Favoritesフォルダーについて

お気に入りの曲やインターネットラジオ局をFavoritesフォルダーに最大20まで登録することができます。登録できるのはネットワーク上の機器に記録されている音楽ファイルとインターネットラジオ局のみです。USBの曲は登録できません。

#### ■ Favoritesフォルダーへの登録と削除

登録したい曲の再生画面または登録したい曲がリストで選ばれているときに**プログラム**ボタンを押します。選んだ曲がFavoritesフォルダーに登録されます。

登録された曲を削除するときは、Favoritesフォルダーを選択し、削除したい曲を選んで**クリア**ボタンを押します。選んだ曲がFavoritesフォルダーから削除されます。

### Windows Media DRMについて

---

Windows Media デジタル著作権管理(DRM)(以下、WMDRM)は、コンピューター、デジタルオーディオプレーヤー、ネットワーク機器などの再生を防いだり、デジタルコンテンツを安全に配信するためのプラットフォームです。ホームメディアギャラリーのネットワークオーディオではWMDRM 10 for networked devices に基づいて機能します。WMDRM で保護されたコンテンツはWMDRM の機能を有するメディアサーバーと接続したときのみ再生できます。コンテンツ所有者は、著作権を含む知的所有権を保護するためにWindows Media デジタル著作権管理テクノロジー(WMDRM)を使用します。本製品は、WMDRM で保護されたコンテンツにアクセスするためにWMDRM ソフトウェアを使用します。WMDRM ソフトウェアがコンテンツの保護に失敗した場合、コンテンツ所有者は保護されたコンテンツの再生やコピーのためにWMDRM を使用しているソフトウェアの能力を無効にするよう、マイクロソフトに要請することがあります。無効化は、保護されていないコンテンツには影響を与えません。保護されたコンテンツに対するライセンスをダウンロードするときは、マイクロソフトがそのライセンスと一緒に失効リストを含ませることがあることに同意する必要があります。コンテンツ所有者は、それらのコンテンツのアクセスに対してWMDRM をアップグレードすることを要求することがあります。もしもアップグレードを断ると、アップグレードを要求するコンテンツへアクセスすることができなくなります。

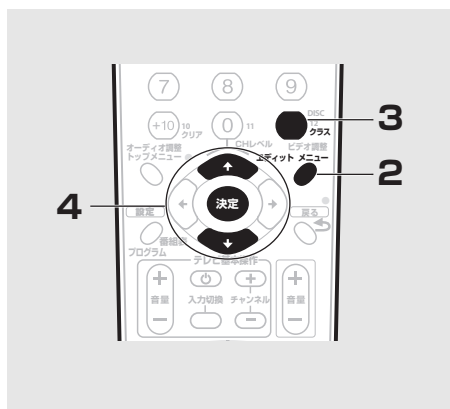
本製品は、米国Microsoft Corporation の知的所有権により保護されています。米国Microsoft Corporation の許可を得ずにこの技術を本製品以外で使用または頒布することは禁じられています。



# インターネットラジオの応用操作

## インターネットラジオの放送局を記憶する

本機ではよく聴く放送局をA、B、Cの3つのクラスに各10局、合計30局まで記憶することができます。



ここから読む場合は5 ページの手順1～3 を行ってから以下の手順へお進みください。

- 1 記憶させたい放送局を再生する。  
5ページの手順1～3を行い記憶させたい放送局を再生します。

- 2 放送局の記憶モードにする。

エディット メニュー



- 3 記憶させるクラスを選択する。



A、B、Cのいずれかを選びます。

- 4 記憶させるステーション番号を選んで決定する。

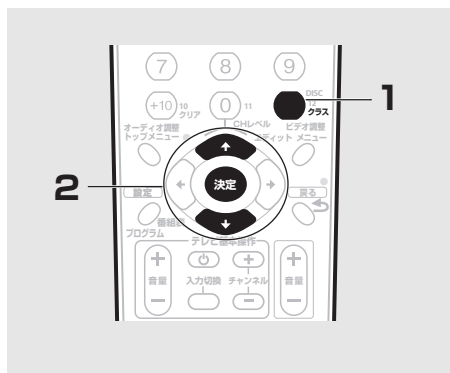


数字ボタンでステーション番号を選ぶこともできます。0～9のいずれかを選びます。

再生

## 記憶したインターネットラジオの放送局を呼び出す

放送局を呼び出すには、その前に放送局を記憶する必要があります。放送局を記憶していない場合は、上記の「インターネットラジオの放送局を記憶する」をご覧ください。



- 1 呼び出したいクラスを選択する。



ボタンを押すたびにA、B、Cのクラスが切り換わります。

- 2 呼び出したいステーション番号を選んで決定する。



数字ボタンでステーション番号を選ぶこともできます。  
記憶されていないステーションを選ぶと「Preset Not Stored」と表示されます。

# ネットワークの設定を行う

本機のLAN端子と接続したルーターがブロードバンドルーター(DHCPサーバー機能内蔵)の場合、DHCPサーバー機能をONにするだけで、ネットワークの設定を行う必要はありません。DHCPサーバー機能がないネットワークに接続しているときのみ以下のネットワークの設定を行います。設定の際はプロバイダー、またはネットワーク管理者からの設定値を確認してから設定してください。ネットワーク上の機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

## IP Address:

入力するIP アドレスは下記の範囲で設定してください。下記以外のIP アドレスではネットワーク上のファイルやインターネットラジオを再生することができません。

CLASS A: 10.0.0.1 ~ 10.255.255.254

CLASS B: 172.16.0.1 ~ 172.31.255.254

CLASS C: 192.168.0.1 ~ 192.168.255.254

## Subnet Mask:

xDSLモデムやターミナルアダプタを直接本機に接続している場合は、プロバイダーから書面などで通知されたサブネットマスクを入力します。通常は255.255.255.0 が入ります。

## Gateway IP:

ゲートウェイ(ルーター)に接続している場合は、そのIPアドレスを入力します。

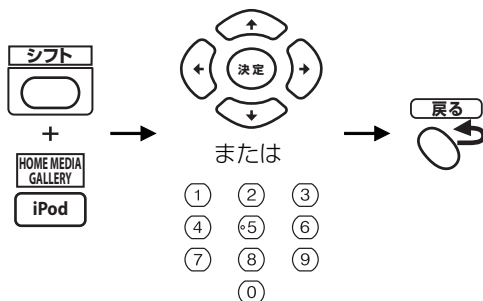
## DNS Server Preferred/DNS Server Alternate:

プロバイダーから書面などで通知されたDNS アドレスが1 つの場合は、「DNS Server Preferred」に入力してください。2つ以上の場合は、もう1つを「DNS Server Alternate」に入力してください。

## Proxy Hostname/Proxy Port:

インターネットにプロキシサーバーを経由して接続する際、設定します。「Proxy Hostname」にはプロキシサーバーのアドレスまたはドメイン名を入力してください。「Proxy Port」にはプロキシサーバーのポート番号を入力してください。

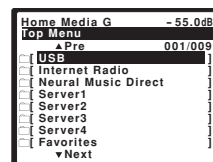
## ネットワークの設定で使用するボタン



- 数字やアルファベットの入力には、↑↓または数字ボタンを使用します。入力を間違えたときは←またはクリアボタンで消去します。
- 数字やアルファベットの入力画面で、戻るを押すかカーソルが一番左にあるときに←を押すと「Cancel Key Editing Lose Changes?」と表示されます。このとき、決定を押すと入力画面をキャンセルします。入力画面に戻りたいときは戻るを押してください。

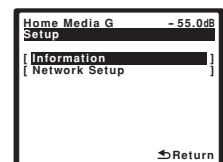
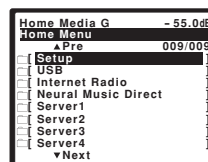
## 1 HOME MEDIA GALLERYボタン(シフトを押しながらiPod)を押して入力をHMGにする。

ネットワークに接続するため、多少時間がかかることがあります。起動後は以下の画面が表示されます。



## 2 「Setup」を選んで決定する。

ネットワークの設定画面になります。



## 3 「Network Setup」を選んで決定する。

Network Connection画面になります。

## 4 「Network Found」または「No Network Found」と表示されるので、ネットワーク接続状況を確認後決定する。

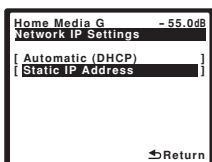
Network Found：ネットワーク上の機器に接続している状況です。

No Network Found：ネットワーク上の機器に接続していない状況です。

Network IP Settings画面になります。

## 5 「Static IP Address」を選んで決定する。

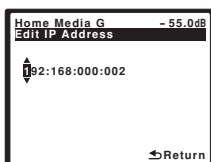
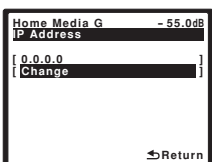
IP Address(IPアドレス)の表示画面になります。



Automatic(DHCP)を選択すると、ネットワークを自動で設定しますので手順6～15の設定は必要ありません。手順16へお進みください。

## 6 「Change」を選んで決定する。

IP Address(IPアドレス)の入力画面になります。



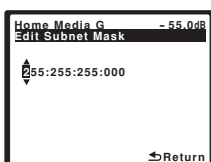
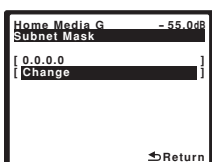
## 7 IPアドレスを入力する。

↑↓または数字ボタンで数字を選び、←→でカーソルを移動させます。最後の数字を選択したあと、→または決定を押します。

Subnet Mask(サブネットマスク)の表示画面になります。

## 8 「Change」を選んで決定する。

Subnet Mask(サブネットマスク)の入力画面になります。



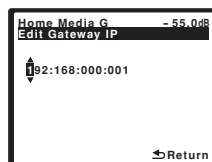
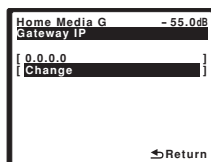
## 9 サブネットマスクを入力する。

入力後に→または決定を押します。

Gateway(デフォルトゲートウェイ)の表示画面になります。

## 10 「Change」を選んで決定する。

Gateway(デフォルトゲートウェイ)の入力画面になります。



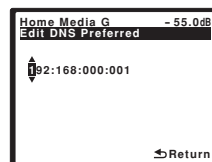
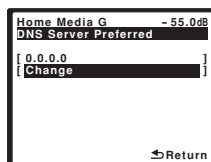
## 11 デフォルトゲートウェイを入力する。

入力後に→または決定を押します。

DNS Server Preferredの表示画面になります。

## 12 「Change」を選んで決定する。

DNS Server Preferredの入力画面になります。



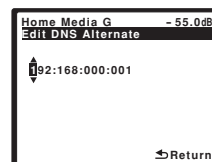
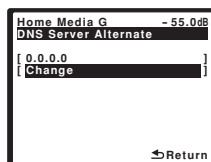
## 13 DNSサーバーアドレスを入力する。

入力後に→または決定を押します。

DNS Alternateの表示画面になります。

## 14 「Change」を選んで決定する。

DNS Alternateの入力画面になります。



## 15 もうひとつのDNSサーバーアドレスを入力する。

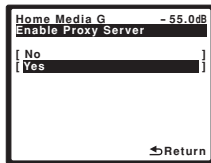
DNSアドレスが1つのときは入力する必要はありません。

入力後に→または決定を押します。

Proxy Server(プロキシサーバー)の設定画面になります。

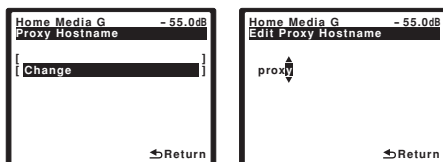
## 16 プロキシの設定でNoかYesを選んで決定する。

Noを選んだときは手順21へお進みください。Yesを選んだときは手順17へお進みください。Proxy Hostnameの表示画面になります。



## 17 「Change」を選んで決定する。

Proxy Hostnameの表示画面になります。

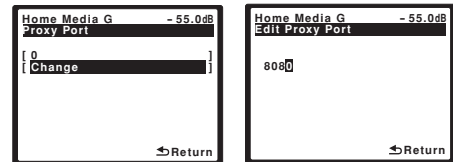


## 18 プロキシサーバーのアドレスまたはドメイン名を入力する。

入力後に→または決定を押します。Proxy Port(プロキシポート)の表示画面になります。

## 19 「Change」を選んで決定する。

Proxy Port(プロキシポート)の入力画面になります。



## 20 プロキシサーバーのポート番号を入力する。

入力は数字ボタンで行います。入力後に→または決定を押します。「Setting OK?」と表示されます。

## 21 決定を押してネットワークの設定を終了する。

Top Menu画面へ戻ります。

- DHCPサーバー機能のないネットワーク環境で、ネットワーク環境を変更したときは、本機のネットワークの設定を再度行ってください。

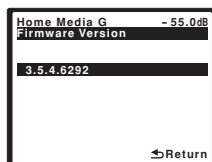
# ネットワークの設定を確認する

本機に設定されている「Mac Address」、「IP Address」、「Subnet Mask」、「Gateway IP」、「Proxy Server」や「Firmware Version」(本機のホームメディアギャラリー用ファームウェアのバージョン)を確認することができます。

ここから読む場合は10ページの手順1~2を行ってから以下の手順へお進みください。

## 3 [Information]を選んで決定する。

本機のホームメディアギャラリー用ファームウェアのバージョン確認画面になります。



注：イラスト中のファームウェアバージョンは一例です。

## 4 ネットワークの設定を確認する。

↑↓ボタンで表示を切り換えます。ボタンを押すたびに以下の設定表示が切り換わります。「Firmware Version」

↑↓  
「MAC Address」

↑↓  
「IP Address」

↑↓  
「Gateway IP」

↑↓  
「Proxy Server」

↑↓  
「Subnet Mask」

## 5 戻るボタンを押す。

ネットワークの設定に戻ります。Top Menu画面に戻るには繰り返し戻るボタンを押します。

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下を調べてみてください。意外なミスが故障と思われがちです。また、本機以外の原因も考えられます。ご使用のネットワーク上のオーディオ機器やUSBメモリーもあわせてお調べください。以下の項目を調べても直らない場合は、修理を依頼してください。

症 状	原 因	対 応	参照
ネットワークに接続できない	LANケーブルが抜けている。	LANケーブルを正しく接続してください。	3
	ルーターの電源が入っていない。	ルーターの電源を入れてください。	
	接続している機器にインターネットセキュリティソフトウェアなどがインストールされている。	インターネットセキュリティソフトウェアなどがインストールされている機器には接続できないことがあります。	
	本機の電源がONの状態、電源がOFFだったネットワーク上の機器の電源をONにした。	本機の電源をONにする前にネットワーク上の機器の電源をONにしておいてください。	
「Connecting...」と表示されたまま再生が始まらない	接続している機器の電源や接続が切れている。	接続している機器の電源や接続を確認する。	3
パソコンおよびインターネットラジオが正しく動作しない	IPアドレスが正しく設定されていない。	ルーターのDHCPサーバー機能をオンにするか、ネットワーク環境に合わせて、「Network Setup」を手動で設定してください。	10
	IPアドレスの自動設定中です。	自動設定には時間がかかります。しばらくお待ちください。	
パソコンなどのネットワーク上の機器の音楽ファイルが再生できない	パソコンにWindows Media Player 11がインストールされていない。	パソコンにWindows Media Player 11をインストールしてください。	4
	音楽ファイルが、MP3、WAV (LPCM のみ)、MPEG-4 AAC、FLAC、WMA 以外のフォーマットで記録されている。	MP3、WAV (LPCM のみ)、MPEG-4 AAC、FLAC、WMA で記録された音楽ファイルを再生してください(それらファイルであっても本機で再生できないこともあります)。	
	Windows Media Player 11またはWindows Media ConnectでMPEG-4 AACやFLACファイルを再生しようとしている。	Windows Media Player 11またはWindows Media ConnectではMPEG-4 AACやFLACファイルを再生することはできません。他のサーバーを使用してください。	サーバーの取扱説明書参照
	ネットワークに接続している機器が動作していない。	待機状態やスリープモードになっていないか確認してください。必要に応じて再起動してみてください。	
	ネットワークに接続している機器がファイルの共有を許可していない。	接続している機器の設定を変更してください。	
	ネットワークに接続している機器のフォルダーが削除または破損している。	接続している機器に保存されているフォルダーを確認してください。	
接続しているネットワーク上の機器にアクセスできない	接続している機器の設定が正しくない。	クライアントを自動で承認(許可)したときは、改めて入力する必要があります。接続の設定が「許可しない」になっていないか確認してください。	
	接続している機器に再生できるファイルがない。	接続している機器に保存されているファイルを確認してください。	
音声自動で停止したり乱れたりする	本機で正常に再生できるファイルではない。	本機で再生できるファイルフォーマットか確認してください。	6
		フォルダーが壊れていないか確認してください。	
		本機で再生できる拡張子がついたファイルでも再生できないことや表示されないことがあります。	
	LANケーブルが抜けている。	LANケーブルを正しく接続してください。	3
	同一ネットワーク上でインターネット通信が行われているなど、ネットワークの通信が混雑している。	ネットワーク上の機器と接続するときは100BASE-TXをご使用ください。	3

## その他

症 状	原 因	対 応	参照
Windows Media Player 11 に接続できない	OS にWindows XP を使用しているパソコンで、ドメインにログオンしている。	ドメインではなく、ローカルマシンにログオンしてください。	4
インターネットラジオが再生できない	ネットワーク機器のファイアウォールが働いている。	ネットワーク機器のファイアウォールの設定を確認してください。	10
	インターネットの接続が切断されている。	ネットワーク機器の設定が正しいことを確認し、必要に応じてネットワーク接続業者にお問い合わせください。	
	ラジオ局の放送が中止、中断されている。	放送局リストで選択できる放送局でも再生できないことがあります。	7
USB デバイスのフォルダーや音楽ファイルが表示されない	フォルダーや音楽ファイルがFAT 領域以外に保存されている。	フォルダーや音楽ファイルをFAT 領域に保存してください。	
	フォルダー内の階層が8階層をこえている。	フォルダー内の階層を8 階層以内にしてください。	7
	1つのフォルダー内に2000 をこえるフォルダー/ファイルが保存されている。	1つのフォルダー内が2000 以内のフォルダー/ファイルになるよう保存してください。	7
	USBメモリーに記録された音楽ファイルに著作権保護 (DRM) がかけられている。	著作権保護 (DRM) がかけられている音楽ファイルは再生できません。	7
USB デバイスを認識できない	USB デバイスがUSB マスストレージクラスに対応していない。	USB マスストレージクラスに対応したUSBデバイスをお使いください (USB マスストレージクラスに対応したUSBデバイスであっても、本機で再生できないものもあります)。	3
	USBデバイスがしっかりと接続されていない。	USB デバイスの接続を確認してから、本機の電源をオンしてください。	3
	USBハブを使用している。	本機はUSBハブには対応しておりません。	3
	本機がUSB デバイスを不正と認識している。	一度本機の電源をオフにしたのち、再びオンにしてください。	
USB デバイスを接続していて画面には表示されるが再生できない	USBメモリーのフォーマットが、FAT12、NTFSまたはHFSである。	USBメモリーのフォーマットがFAT16またはFAT32であるかどうか確認してください。FAT12、NTFS、HFSは本機で再生することができません。	3
	本機で正常に再生できるファイルフォーマットでない。	再生できるファイルフォーマットを確認してください。	
リモコンのボタンを押してもホームメディアギャラリーの再生操作ができない	リモコンがホームメディアギャラリーモードになっていない。	シフトボタンを押しながらiPodボタンを押してリモコンをホームメディアギャラリーモードにしてください。	5

## メッセージについて

ホームメディアギャラリーで以下のメッセージが表示されたときは、内容欄をご確認ください。

メッセージ	内容
Please Wait	パソコンなどのネットワーク上の機器にアクセス中です。しばらくお待ちください。
Connection Down	選んだカテゴリーや放送局にアクセスできません。
File Format Error	何らかの原因で再生できません。
Track Not Found	選んだ曲がネットワーク上で見つかりません。
Server Error	選んだサーバーにアクセスできません。
Server Disconnected	サーバーとの接続が切断されました。
USB Error	USBメモリーの消費電力が大きすぎます。
empty	選んだフォルダーに何もファイルが入っていません。
Preset Not Stored	インターネットラジオ局のステーション登録がされていません。
Network Problem	ネットワークの設定に問題があります。設定をご確認ください。また、本機のネットワークの設定を変更したときに表示されることがあります。この場合は少しお待ちください。
Out Of Range	ネットワークの設定で、設定できる値ではありません。
License Error	再生しようとしたコンテンツのライセンスが無効です。

## 用語の解説

### ■AAC

AACとは、「Advanced Audio Coding」の略で、MPEG-2、MPEG-4で使用される音声圧縮技術に関する基本フォーマットです。AACデータは、作成に使用したアプリケーションによってファイル形式と拡張子が異なります。

### ■aacPlus

AACデコーダーは、Coding Technologiesによって開発されたaacPlusを使用しています。



([www.codingtechnologies.com](http://www.codingtechnologies.com))

### ■イーサネット(Ethernet)

同じ場所にある複数のパソコンなどを接続してローカルエリアネットワーク(LAN)を構築するときに使われる規格です。現在は、100BASE-TXと呼ばれる方式が最も普及しています(10BASE-Tと呼ばれる方式もあります)。通常はLANケーブルとハブを使って複数のパソコンを接続します。

### ■サブネットマスク

IPアドレスの何ビット分をネットワークグループの識別のために使うかを定義する32ビットの数値です。「255.255.255.0」のように表示されます。

### ■デフォルトゲートウェイ

ネットワーク外(インターネットなど)の機器にアクセスするとき「出入り口」になるルーターなどの機器です。

### ■DHCP

Dynamic Host Configuration Protocolの略です。ネットワークに関する設定(IPアドレスの取得など)を自動で行う機能です。

### ■DLNA

Digital Living Network Alliance (デジタル・リビング・ネットワーク・アライアンス)の略です。ローカルエリアネットワーク(LAN)上で接続したメーカーの異なるパソコンやデジタル家電の動画、音楽、または画像データなどを相互で視聴できるようにするためのデータの圧縮方式や転送方式の標準化を進めている団体の名称です。本機はDLNA Home Networked Device Interoperability Guidelines v1.0 に準じています。



DLNA CERTIFIED™ Audio Player

DLNA およびDLNA CERTIFIED はDigital Living Network Allianceの商標です。

### ■DNS

「ドメインネームシステム」の略で、ホームページの閲覧時に使用する「<http://pioneer.jp>」のようなドメイン名を、実際の通信に使用するIPアドレス(「202.221.192.106」など)に置き換える仕組みのことです。

### ■FLAC

Free Lossless Audio Codecの略です。可逆圧縮方式であるため、MP3やAACなどの圧縮音声とは違いFLACは音質を劣化させることなく圧縮します。FLACについてのより詳しい情報は以下のサイトをご覧ください。

FLAC Webサイト：<http://flac.sourceforge.net/>

### ■IP アドレス

インターネットなどのIP(インターネットプロトコル)ネットワークに接続されたパソコンに割り振られた識別番号です。通常は「192.168.130.106」のように、0 から255 までの数字を4 つ並べて表示します。

### ■LAN

Local Area Networkの略です。同じ建物の中にあるパソコンやプリンタなどを専用ケーブルで接続してデータを送受信するネットワークです。最も普及している規格はイーサネット(Ethernet)規格で、通信速度が10 Mbps、最大伝送距離が100 mの10BASE-T やその10倍の通信速度を実現できる100BASE-TX が主流です。

### ■MAC アドレス

イーサネットカードに付与される固有のID 番号です。これを元にカード間でデータが送受信されます。IEEE (Institute of Electrical and Electronic Engineers =電気電子学会)が割り当てる番号と各メーカーが独自に割り当てる番号の組み合わせによって表示されます。

### ■Windows Media

Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。WMAファイルは、米国Microsoft Corporationの認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使用すると、正常に動作しないことがあります。

### ■Windows Media DRM

Windows Mediaデジタル著作権管理(DRM)は、パソコン、デジタルオーディオプレーヤー、またはネットワーク機器などで再生するファイルを保護して、安全に配信できる技術です。WMDRMで保護されているファイルはWMDRM に対応している機器でのみ再生できます。

## その他

### ■Windows Media Player 11

#### Windows Media Connect

Windows Media Player 11とWindows Media Connect は、パソコンに保存されている動画、音楽、または画像ファイルなどをネットワーク上で共有するソフトウェアです。現在Windows Media Connect はマイクロソフト社のウェブサイトでダウンロードできません。Windows Media Connect がお使いの機器にインストールされていないときは、同じ機能が使えるWindows Media Player 11 for Windows XP をインストールしてください(マイクロソフトウェブサイトからダウンロードできます)。詳しくはマイクロソフトウェブサイトをご覧ください。

### ■vTuner

インターネットラジオのオンラインコンテンツサービスです。

本製品は、NEMS および BridgeCo の知的財産権により保護されています。当該技術の本製品以外での使用または配布は、NEMS および BridgeCo の許諾がない限り禁止されています。



## FLACライセンスについて

FLAC Decoder

Copyright © 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007 Josh Coalson

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

インターネットによるお客様登録のお願い

**<http://pioneer.jp/support/>**

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。弊社では、お買い上げいただいたお客様に「お客様登録」をお願いしています。上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。なお、左記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

**パイオニア株式会社**

 153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

©2007パイオニア株式会社

禁無断転載